



Audi
Team SHOW APEX

2025年10月29日
Audi Team SHOW APEX

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE

第6戦 スーパー耐久レース in OKAYAMA レースレポート

予選：2025年10月25日（土） Dry&Semi-Wet

決勝：2025年10月26日（日） Dry→Semi-Wet→Dry



Audi Team SHOW APEXは、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE (以下:スーパー耐久シリーズ)第5戦 スーパー耐久レース IN OKAYAMAに参戦致しました。



◆予 選

Audi Team SHOW APEX は約3ヶ月ぶりのレース。前戦の機械トラブルを乗り越え準備を整え第6戦岡山ラウンドに挑む。

Aドライバー西村選手 本ウィークベストタイムを出しクラス3番手で予選を終えた。

Bドライバー霜野選手 良いコンディションで乗れた予選だったが、一步及ばずクラス5番手で予選を終えた。

Cドライバー木村選手 乗車マイルが少ない中で挑んだ予選。小雨が降る難しいコンディションの中基準タイムをクリアし終えた。

◆決 勝

時折小雨が降ったりと難しいコンディションを余儀なくされたAudi Team SHOW APEX。決勝が始まる頃には雨も止みスリックタイヤで決勝に挑む。スタートドライバーは霜野選手が担当した。クラス4番手のグリッドでスタートし直後、ポジションを一つ上げクラス3位に浮上。その後も順調にラップを重ねさらに2番手にポジションを上げる。スタート45分頃FCYになるもすぐにレース再開。2ピット制の3時間レースのレギュレーションだったのでFCY明けに西村選手とドライバーチェンジを行った。その後もクラス2位のポジションをキープしたまま順調な走りで行き周回をこなす。霜野選手の最長乗車時間の縛りもあったので西村選手はロングドライブを余儀なくされるもペースを維持したまま走り切った。レース時間残り40分になったところで再び霜野選手にドライバーチェンジを行う。ポジションは2番手をキープ。トップ車両は75秒前方を走る。霜野選手は猛プッシュしGAP30秒まで追いつくもここでチェッカーとなり、一步及ばずクラス2番手でフィニッシュとなった。



レース公式予選リザルト (A/Bドライバー合算方式) ST-TCRクラス5台出走
エヴァRT初号機 RS3 LMS クラス 4位 3'17.986

レース公式決勝リザルト ST-TCR クラス5台出走
エヴァRT初号機 RS3 LMS (104 LAP) クラス 2位 3:01'40.270

チーム代表 田ヶ原 章蔵

岡山ラウンドは、チーム一丸で今期2回目の表彰台！2位！を獲得しました。予選ははっきりいって速いに越したことはありませんが、重要視をしていなく決勝レースで如何に車を上手く走らせるかを課題に取り組んできている事が結果に大きく反映しております。いよいよ来月で最終戦！勝って有終の美を飾れるように、全力で取り組みます。皆さんの応援を引き続き宜しくお願い申し上げます！

チーム監督 澤田 栄宏

前戦のトラブル明けでしたので慎重にセットアップを行いチーム全員で取り組んだ岡山ラウンドでした。小雨が降ったり止んだり天候にも気を遣いながらの決勝レースはなんとかスリックタイヤで走り切ることができました。ドライバー、メカニックの奮闘もありクラス2位表彰台を獲得し応援いただいている皆様にも良い走りを見せることが出来たかと思えます。次戦は最終戦となりますがさらに高いところを目指していきますので引き続き応援よろしくお願い致します。

Aドライバー 西村 元希

前戦のオートポリスのレースから、約3ヶ月のインターバルがありましたが、今回のレースに向けて体力面の強化など、しっかり準備をしてこれたので、決勝レースで任せてもらった、ロングスティントも安定したペースで走る事が出来て、なんとかチームに貢献出来て良かったです。チームも、このインターバルの間に、マシンをしっかり仕上げてくれたので、走り出しから気持ちよく走ることが出来きたので、本当に感謝です。予選でのスピードはまだ足りませんが、ニュータイヤの扱いも理解出来てきたので、最終戦では予選から上位を目指して、いい結果で終わりたいですね。サポーターの皆様、いつも応援をして頂きまして、本当に有難うございます。

Bドライバー 霜野 誠友

今回は持込セットアップを大幅に変更し、とても好感触を得ることが出来ていました。予選では様々な条件、事情を踏まえた中で精一杯を出し尽くしましたが、ドライバー個人としては悔しさの残る予選結果となりました。決勝では2スティントを担当し、スタートから3Lapで2位へポジションアップし、中盤を担当してくれた西村選手もとても良いペースでポジションキープしてくれたので、最後は #98 を捉えるべく全開でプッシュしていきましたが惜しくも届かず2位でのチェッカーとなりました。マシンバランスも良くメカニックの皆さんも素早いピット作業でマシンを送り出してきて、チームの力が結集して表彰台を獲得出来たことに喜びを感じています。最終戦ではチームをサポートする側に回る予定ですので、良い形で来シーズンに繋げていけるように引き続き尽力して参ります。ご支援、ご声援をいただいております全ての皆様に心より感謝申し上げます。今後とも皆様のご支援、お力添えを何卒宜しくお願い申し上げます。

Cドライバー 木村 貴洋

3時間のスプリントレースでしたが、チーム一丸となり戦い、獲得した2位表彰台を嬉しく思います。
参戦に当たりドライバーとして起用していただいた、チームオーナーと応援して下さいました全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。応援ありがとうございました！